

ドクター
メモ

前立腺がんとは

男性は要注意

「世の中には不必要なものがある。それはフランス大統領と前立腺だ」という言葉を遺した元フランス大統領・ミッテランは、前立腺がんで亡くなりました。前立腺はぼうこうの出口にあるクルミ大の臓器です。年齢を重ねると前立腺が肥大する人や、そこにがんができる人が増えるので、注意が必要です。ちなみに、前立腺肥大症と前立腺がんは異なる病気で、前立腺肥大症が前立腺がんの原因になるわけではありません。

また前立腺がんには、注射や飲み薬によるホルモン療法があり、骨に転移していても、薬だけで何年もがんを抑え込めることもあります。また、進行が遅いがんでは、「何もしないで様子を見る」という選択肢もあります。

他のがんと同じで、前立腺がんも早期発見が重要です。ほとんどの前立腺がんは、腫瘍マーカーであるPSAという血液検査で診断されます。PSAは、市の市民検診で簡単に受けることができるので、50歳を過ぎたら、一度、PSAを行っておきましょう。

前立腺がんは、現在では日本人男性が最も多く発症するがんの1つになりました。30年以上前から、高齢男性の3人に1人に小さな前立腺がんがあると知られていたため、高齢者と関係性が深いがんと言えます。

初期の前立腺がんの治療として、手術や放射線療法が行

吹田市医師会

黒田

秀也